

# 市民まつりの「きらっとサンバ」に参加しました 汗をかいてサンバダンスにはじけました

山本美代子（文化交流部会副会長）

習志野市民まつりは年に一度の大イベントです。今年で 25 回目を迎えた「習志野きらっと 2018」は 7 月 15 日の土曜日、猛暑の中行われました。

会場は市庁舎駐車場。グルメコーナーなど数多くの出店があって賑わい、暑さにもめげず大勢の人が家族や友人のみなさんとそれぞれ楽しんでいました。

恒例の夕方からのサンバパレードが今年は駅前通りではなくなり、市庁舎敷地内を周回するサンバダンスに変更になりました。私は今まで、このサンバパレードがおまつりの見どころと勝手に感じておりましたので、この変更は少し淋しい気がしました。

習志野市国際交流協会のチームは私も含め 18 名が参加しました。参加者がもっと多ければ賑やかなサンバダンスが出来たと思います。猛暑続きでしたので少なかったのかもしれませんが。若い方が少なかったのも残念でした。それでも参加組としては、皆で汗をかいてサンバダンスにはじけ、大変楽しいひとときを過ごすことが出来て、習志野市最大のお祭りを満喫したと思っています。

来年は早めの声かけをして、若い方たちを中心に一人でも多くの参加者を募り、大勢で参加出来たら最高に楽しいサンバになるでしょう。それは国際交流協会のアピールに、またサンバを通して国際交流協会の活性化にも繋がると思います



会場へ出発時にサンロード前で



サンバのリズムに乗って踊ります



終了後、NIA会議室に戻ってひと息、談笑